

学校の部活動におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年8月26日（木）、本市内の学校の部活動を実施する場所等において、生徒が昼食時にマスクを着用せず会話をするなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月23日（月）、本市内の学校の生徒1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、8月25日（水）、同学校の生徒2名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、同日、両名の陽性が確認されました。
- ・このため、8月26日（木）、患者と接触の可能性のあった部員5名が、PCR検査を受検したところ、同日、4名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月24日	1名	8月25日
8月25日	2名	8月26日
8月26日	4名	8月28日

- ・患者は全て自宅等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代
生徒	7

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状